
幸せ。

ガラクタ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
幸せ。

【Nコード】
N4104N

【作者名】
ガラクタ

【あらすじ】
彼は何を思っているのか・・・。

美しい君の目は、僕が映ることなんてあるのかな？
君の綺麗な瞳が潤んだりする時、僕はどこにいるだろう？

僕は、一生君を見ていたい。
悪という道に君が進んでも、見ているよ。
影という場所で…。

気づいてほしいわけじゃないんだ。
でも、何でだろう…。
すごく悲しい。

僕の存在なんてちっぽけだから、君は気づかないね。
気づいてほしいなんて僕が願ったらいけないんだ。
願ったら君は悲しむだろう？

僕は、君の幸せだけを願うよ。
君が幸せなら僕は死んでもいい。

でも、実際死んでいるんだけどね。
僕は、双子の弟。
君の片方。

君は、まだ赤ちゃんだったから僕が死んでも気づかないはずなのに
やっぱ、双子だね。
君が、大声で泣いてくれて嬉しかったよ。
僕が幽霊になって、僕がずっと見ていると 君は振り返ってくれた。
幽霊なのに思わず隠れてしまったよ。

あの時は、ビックリしたよ。

僕と君はずっと一緒だし、ずっと見てる。
だから、誰も見てないなんて思わないで。
君には、幸せになってほしいんだ。
僕に分まで…

（後書き）

悲しいお話描きたくて描いたのです。
描いているとき、彼はストーカーに入るのかな…。
なんて思っていました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4104n/>

幸せ。

2010年10月10日04時57分発行